



長野県医学生修学資金、臨床研修医研修資金及び産科研修医研修資金の貸与希望者を募集します

長野県では、地域医療を担う医師を増やすため、将来、県内の公立・公的医療機関等に従事する意欲のある医学生や研修医を対象とした資金貸与制度を設けており、令和6年度の貸与希望者を募集します。

- 貸与金額 月額 20 万円
- 貸与人員 医学生修学資金 8 名以内
臨床研修医研修資金 1 名以内
産科研修医研修資金 5 名以内
- 募集期間 令和6年4月1日(月)から4月11日(木)まで【必着】
- 申込先 医師・看護人材確保対策課 医学生修学資金担当 あて
(住所) 〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2
- 貸与制度の概要

【医学生修学資金】

対象者	将来、医師として長野県内の公立・公的病院等に従事する意欲のある大学1、2年生
返還免除の条件	貸与期間の1.5倍の期間を、県が指定する医療機関等における業務に従事した場合、全額返還を免除します。

【臨床研修医研修資金】

対象者	産科医、小児科医又は外科医になることを希望する研修医を対象とした重点研修プログラムを受講する臨床研修医のうち、将来、県が指定する医療機関に産科、小児科又は外科の医師として従事する意欲のある方
返還免除の条件	貸与期間の2倍の期間を、分べんを取り扱う産科、小児科又は外科の医師として県が指定する医療機関等における業務に従事した場合、全額返還を免除します。

【産科研修医研修資金】

対象者	将来、県が指定する医療機関で産科医師として従事する意欲がある以下の方 ①臨床研修中に産科研修を3カ月以上行う臨床研修医(産婦人科重点研修プログラムを受講する者を除く) ②産科の専門研修プログラムを受講する専門研修医
返還免除の条件	貸与期間の2倍の期間を、分べんを取り扱う産科医師として県が指定する医療機関等における業務に従事した場合、全額返還を免除します。

※ 募集の詳細については、長野県ホームページに掲載しています。

(医学生) <https://www.pref.nagano.lg.jp/doctor/kenko/iryo/ishikakuho/shugaku.html>

(臨床研修医) <https://www.pref.nagano.lg.jp/doctor/kenko/iryo/ishikakuho/kenshu.html>

(産科研修医) <https://www.pref.nagano.lg.jp/doctor/kenko/iryo/ishikakuho/sankashikin.html>

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0

~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合5か年計画推進中]

(問合せ先)

担当: 医師・看護人材確保対策課 医師係
品川、高柳

電話: 026-235-7144(直通)

026-232-0111(代表)内線 2685

FAX: 026-235-7377

E-mail doctor@pref.nagano.lg.jp

「長野県医学生修学資金」の貸与について

対象となる方	<p>将来、医師として長野県内の公立・公的病院等に従事する意欲のある1年生又は2年生の大学生を対象者とします。</p> <p>※大学(学校教育法に規定する大学に限る)、出身地は問いません。 ※令和6年度に信州大学の全国募集地域枠、東京医科歯科大学の長野県地域特別枠で入学した方は貸与が必須となっています。</p>																
貸与予定人数	8名以内 (※地域枠入学者を除く)																
貸与金額	月額 20 万円(6年間貸与した場合は、総額 1,440 万円)																
貸与期間	貸与決定年度の4月から、大学卒業年度の3月まで。 (休学・停学・留年期間中は貸与されません。)																
申込受付期間	令和6年4月1日(月)から4月11日(木)まで【必着】																
申込方法 (様式は3月中旬に県ホームページに掲載します。)	<p>次の書類を、下記申込先まで郵送又は持参して下さい。</p> <p>(1)貸与申請書(様式第1号) (2)申請理由書(指定様式) (3)学業成績証明書(1年生は出身高等学校、2年生は大学で発行するもの) (4)健康診断書(健康診断様式) (5)大学の学長又は学部長の推薦書(様式第2号)※地域枠入学者は不要です。 (6)父母又は保護者の所得を証明する書類(令和5年の源泉徴収票の写し、確定申告書(控)の写し又は令和5年度の市町村発行の所得証明書) (7)連帯保証人の印鑑登録証明書(申請書に押印したもの) (8)連帯保証人((6)以外の者)の所得を証明する書類(令和5年の源泉徴収票の写し、確定申告書(控)の写し又は令和5年度の市町村発行の所得証明書) (9)調査票(調査様式) (注意) 連帯保証人には、独立の生計を営み、修学資金の返還及び利息の支払いの責任を負うことができる資力を有する者(2名)が必要です。申請者が未成年の場合、1名は法定代理人(親権者等)でなければなりません。</p>																
選考方法	<p>申込書類、小論文及びオンライン面接の審査により選考します。</p> <p>※詳細は(別紙)「令和6年度医学生修学資金貸与者の選考方法について」をご覧ください。</p> <p>※<u>信州大学の全国募集地域枠、東京医科歯科大学の長野県地域特別枠で入学した方は選考を行いません。</u></p>																
返還免除条件	<p>県が指定する医療機関における業務に従事した期間が、貸与期間の1.5倍に相当する期間(義務年限)に達したときに、修学資金の返還を免除します。例えば、6年間貸与を受けた場合は、県の指定する医療機関における業務に9年間(6年間×1.5)従事※すると返還が全額免除されます。なお、県が指定(承認)する医療機関での初期臨床研修(2年)・専門研修(3年)は、義務年限に含まれます。</p> <p>※返還が必要となった場合は、修学資金の返還に加えて利息(年 10%)の支払が必要となります。</p>																
他の奨学金との併用	<p>大学卒業後は、長野県の指定する医療機関に勤務していただくことから、勤務について条件を付された他の自治体等の奨学金と併用して貸与することはできません。なお、独立行政法人日本学生支援機構で貸与している奨学金はこのような条件が付されていないので併用することができます。</p>																
貸与方法	<p>貸与決定者本人の名義の口座に四半期毎に振り込みます。</p> <table border="0"> <tr> <td>4月～6月分</td> <td>令和6年</td> <td>5月24日(金)</td> <td>振込</td> </tr> <tr> <td>7月～9月分</td> <td>令和6年</td> <td>7月26日(金)</td> <td>振込</td> </tr> <tr> <td>10月～12月分</td> <td>令和6年</td> <td>10月25日(金)</td> <td>振込</td> </tr> <tr> <td>1月～3月分</td> <td>令和7年</td> <td>1月24日(金)</td> <td>振込</td> </tr> </table> <p>※振込日は予定ですので、変更となる場合があります。</p>	4月～6月分	令和6年	5月24日(金)	振込	7月～9月分	令和6年	7月26日(金)	振込	10月～12月分	令和6年	10月25日(金)	振込	1月～3月分	令和7年	1月24日(金)	振込
4月～6月分	令和6年	5月24日(金)	振込														
7月～9月分	令和6年	7月26日(金)	振込														
10月～12月分	令和6年	10月25日(金)	振込														
1月～3月分	令和7年	1月24日(金)	振込														
申込先	<p>〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2 長野県 健康福祉部 医師・看護人材確保対策課 医学生修学資金担当あて 電話: 026-235-7144(直通) ファクシミリ: 026-235-7377 E-mail: shugaku@pref.nagano.lg.jp</p>																

令和6年度医学生修学資金貸与者の選考方法について

○小論文

(1) テーマ

①在学中に医学生修学資金貸与学生として「何をどのように学ぶべき」と考えますか。

②卒業後に医学生修学資金貸与医師として「どのように貢献するか」考えがありますか。

※両テーマとも提出必須

(2) 文字数

各テーマ 1,200 字以内

(3) 提出期限

令和6年4月19日(金) 17:00 まで【必着】

(4) 提出方法

ワード形式の電子データにより、電子メールで shugaku@pref.nagano.lg.jp に送付

○オンライン面接 (Zoom 使用)

(1) 日時

令和6年4月21日(日) 予定

(2) その他

詳細につきましては申込受付期間終了後、お申込みいただいた方へ別途お知らせいたします。

「長野県産科研修医研修資金」貸与について

対象となる方	<p>①臨床研修中に産科研修を3カ月以上行う臨床研修医</p> <p>②産科の専門研修プログラムを受講する専門研修医</p> <p>*将来、県が指定する医療機関で産科医師として従事する意欲がある方を対象とします。</p> <p>*大学、出身地等は問いません。</p>																
貸与人数	5名																
貸与金額	<p>月額 20万円</p> <p>(①で2年間貸与した場合は、総額 480万円、②で3年間貸与した場合は、総額 720万円)</p>																
貸与期間	<p>研修を開始した日の属する月から研修を修了した日の属する月までで、上記①の貸与については最長2年間、上記②の貸与については最長3年間</p> <p>ただし、研修を開始した年度の翌年度以降に貸与決定された場合は、貸与が決定された日の属する年度の4月から研修を修了した日の属する月まで(研修の休止・中断等の期間中は原則貸与しません)</p>																
申込受付期間	令和6年4月1日(月)から4月11日(木)まで【必着】																
申込方法	<p>次の書類を、下記申込先まで郵送又は持参して下さい。</p> <p>(1)貸与申請書(様式第1号)</p> <p>(2)研修病院の開設者又は管理者の推薦書(様式第2号)</p> <p>(3)健康診断書(健康診断様式)</p> <p>(4)医師免許証又は医籍の登録済証明書の写し</p> <p>(5)父母又は保護者の所得を証明する書類(令和5年の源泉徴収票の写し、確定申告書(控)の写し、または令和5年度の市町村発行の所得証明書のいずれか1つ)</p> <p>(6)連帯保証人の印鑑登録証明書(申請書に押印したもの)</p> <p>(7)調査票(調査様式)</p> <p>(注意)</p> <p>独立の生計を営み、研修資金の返還及び利息の支払いの責任を負うことができる資力を有する1人の連帯保証人が必要です。</p>																
選考方法	<p>申込書類、小論文及びオンライン面接の審査により選考します。</p> <p>※詳細は(別紙)「令和6年度産科研修医研修資金貸与者の選考方法について」をご覧ください。</p>																
返還免除条件	<p>・県が指定する医療機関において、分べんを取り扱う産科の業務に従事することが必要です。</p> <p>*県が指定する医療機関における業務に、貸与期間の2倍に相当する期間(以下「義務年限」という。)従事した場合、全額返還免除します。</p> <p>*返還が必要となった場合は、研修資金の返還に加えて利息(年10%)の支払が必要となります。</p>																
貸与方法	<p>貸与決定者本人の希望の口座に分割して振り込みます。</p> <table border="0"> <tr> <td>4月～6月分</td> <td>令和6年</td> <td>5月24日(金)</td> <td>振込</td> </tr> <tr> <td>7月～9月分</td> <td>令和6年</td> <td>7月26日(金)</td> <td>振込</td> </tr> <tr> <td>10月～12月分</td> <td>令和6年</td> <td>10月25日(金)</td> <td>振込</td> </tr> <tr> <td>1月～3月分</td> <td>令和7年</td> <td>1月24日(金)</td> <td>振込</td> </tr> </table> <p>*振込日は予定ですので、変更となる場合があります。</p>	4月～6月分	令和6年	5月24日(金)	振込	7月～9月分	令和6年	7月26日(金)	振込	10月～12月分	令和6年	10月25日(金)	振込	1月～3月分	令和7年	1月24日(金)	振込
4月～6月分	令和6年	5月24日(金)	振込														
7月～9月分	令和6年	7月26日(金)	振込														
10月～12月分	令和6年	10月25日(金)	振込														
1月～3月分	令和7年	1月24日(金)	振込														
申込先	<p>〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2</p> <p>長野県 健康福祉部 医師・看護人材確保対策課 医学生修学資金担当あて</p> <p>電話: 026-235-7144(直通) ファクシミリ: 026-235-7377</p> <p>E-mail: shugaku@pref.nagano.lg.jp</p>																

令和6年度産科研修医研修資金貸与者の選考方法について

○小論文

(1) テーマ

「産科医療の集約化について『賛成』および『反対』の両方の立場について意見を述べよ」

(2) 文字数

2,000字以内

(3) 提出期限

令和6年4月19日（金）17:00まで【必着】

(4) 提出方法

ワード形式の電子データにより、電子メールで shugaku@pref.nagano.lg.jp に送付

○オンライン面接（Zoom 使用）

(1) 日時

令和6年4月21日（日） 予定

(2) その他

- ・詳細につきましては申込受付期間終了後、お申込みいただいた方へ別途お知らせいたします。

令和6年度

「長野県臨床研修医研修資金」貸与について

対象となる方	<p>①産科医になることを希望する研修医を対象とした研修プログラム</p> <p>②小児科医になることを希望する研修医を対象とした研修プログラム</p> <p>③外科医になることを希望する研修医を対象とした研修プログラム</p> <p>のいずれかの研修プログラムを受ける臨床研修医</p> <p>* 将来、産科、小児科又は外科の医師として長野県内の公立・公的病院等に従事する意欲のある臨床研修医を対象者とします。</p> <p>* 研修プログラムが、産科医、小児科医又は外科医の養成を目的としていることが明確である必要があります。</p> <p>* 大学、出身地等は問いませんのでどなたでもお申し込みができます。</p>
貸与人数	1名
貸与金額	月額 20 万円(2年間貸与した場合は、総額 480 万円)
貸与期間	臨床研修を開始した日の属する月から研修を修了した日の属する月まで。 ただし、研修を開始した年度の翌年度以降に貸与を決定された場合は、貸与が決定された日の属する年度の4月から研修を修了した日の属する月まで。
申込受付期間	令和6年4月1日(月)から4月11日(木)まで【必着】
申込方法	次の書類を、下記申込先まで郵送又は持参して下さい。 (1) 貸与申請書(様式第1号) (2) 臨床研修病院の開設者又は管理者の推薦書(様式第2号) (3) 健康診断書(健康診断様式) (4) 医師免許証又は医籍の登録済証明書の写し (5) 父母又は保護者の所得を証明する書類(令和5年の源泉徴収票の写し、確定申告書(控)の写し又は令和5年度の市町村発行の所得証明書のいずれか1つ) (6) 連帯保証人の印鑑登録証明書(申請書に押印したもの) (7) 調査票(調査様式) (注意) 独立の生計を営み、研修資金の返還及び利息の支払いの責任を負うことができる資力を有する1人の連帯保証人が必要です。
選考方法	申込書類、小論文及びオンライン面接の審査により選考します。 ※詳細は(別紙)「令和6年度臨床研修医研修資金貸与者の選考方法について」をご覧ください。
返還免除条件	・ 県が指定する医療機関において、指定診療科(①分べんを取り扱う産科、②小児科、③外科)の業務に従事することが必要です。 * 県が指定する医療機関における業務に、 貸与期間の2倍に相当する期間 (以下「義務年限」という。)従事をした場合、全額免除します。 * 返還が必要となった場合は、研修資金の返還に加えて利息(年10%)の支払が必要となります。
貸与方法	貸与決定者本人の希望の口座に四半期毎に振り込みます。 4月～6月分 令和6年 5月24日(金) 振込 7月～9月分 令和6年 7月26日(金) 振込 10月～12月分 令和6年 10月25日(金) 振込 1月～3月分 令和7年 1月24日(金) 振込 * 振込日は予定ですので、変更となる場合があります。
申込先	〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2 長野県 健康福祉部 医師・看護人材確保対策課 医学生修学資金担当あて 電 話: 026-235-7144(直通) ファクシミリ: 026-235-7377 E-mail: shugaku@pref.nagano.lg.jp

令和6年度臨床研修医研修資金貸与者の選考方法について

○小論文

(1) テーマ

「長野県への医師定着を促進する方策」

(2) 文字数

2,000字以内

(3) 提出期限

令和6年4月19日(金) 17:00まで【必着】

(4) 提出方法

ワード形式の電子データにより、電子メールで shugaku@pref.nagano.lg.jp に送付

○オンライン面接 (Zoom 使用)

(1) 日時

令和6年4月21日(日) 予定

(2) その他

- ・詳細につきましては申込受付期間終了後、お申込みいただいた方へ別途お知らせいたします。